

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人 豊肥福社会

第1 本部事業報告

1. 法人運営報告

令和1年度は、「新型コロナウイルス感染対策」に追われ期末を迎えることとなりました。令和2年2月、新型コロナウイルスが世界的流行となり、日本では緊急事態宣言が出され当法人では「新型コロナウイルス感染拡大事業継続計画(BCP)」を作成し、「施設から感染者を出さない」ことを目標に「三密の徹底・消毒の徹底・外出自粛の徹底」を行いました。

社会福祉法人の位置付けは大きく変化し、法人の今日的な意義は社会福祉事業に係る福祉サービスの提供確保の中心的役割を果たすと共に、他の事業主体では対応できない様々な福祉ニーズを充足することにより、地域社会に貢献していくことで、社会福祉法人はこれまで以上に公益性の高い事業運営が求められています。

当法人では、平成28年度より不足する障害者グループホーム整備に力点を置き、役員(理事・監事)会及び評議員会及び本部組織を見直し、ガバナンスの強化に努め、清潔感ある居住空間の整備・維持に役職員一丸となって取り組みました。利用者・関係機関の皆様から大変満足頂いております。

令和1年度は、(1)質の高いサービスの提供(2)地域福祉活動と地域への公益的な取組の推進(3)職員の確保と人材育成(4)経営基盤の安定化を法人の重点目標と掲げ事業を行ってまいりました。

質の高いサービスの提供については、本部からの出前講座や本部での研修、各拠点において「法令遵守」「虐待防止」などの研修を行い、職員の活発な意見交換の場を作りました。外部研修についても、積極的に研修に参加させ、他施設との交流も含め研鑽に努めました。特に本部主催研修は、職員の人権意識を高め、虐待防止に対する抑止力として機能しています。

地域福祉活動等については、各拠点において「地域のゴミ拾い」「地域へのお祭りへの参加」「拠点の行事への招待」「商業施設への貢献」など、地域の一住民としての存在感を高めてまいりました。また、行政や医療機関、他福祉関係機関などと密な連携を図り、地域福祉の一機関としての役割を果たしてきました。

職員の確保については、処遇改善を行っているほか、「風通しのよい職場」を目指し、職員の声聞き、職場環境の改善を行い組織力アップに努めました。人材確保については全国的に確保が難しい中、雇用関係機関誌等への掲載やポスティングなどを行い地域に根差した人材確保に取り組みました。また、新卒採用も積極的に行い、3名の新卒者を採用致しました。人材育成については、資格手当や昇進など資格取得に向けての推進を行ってきました。

経営基盤の安定化については、令和1年4月に中津市「はなの里」開所、8月に大分市「美久の杜」増設、令和2年2月に大分市「放課後デイサービス翔の輪」の開所、4月に別府市「四季の里」開所に向けての準備を行い、規模拡大をすすめました。グループホームの居室数は全拠点合計155室で入居率は80%となっております。多様化する障害特性の中、対人関係を課題とする利用者が多くなっており、拠点が増え拠点間の移動が出来ることは強みとなっており関係機関からも期待が大きくなっております。急激な規模拡大をしていく中、令和1年度は当期事業収入は6億6千万円、経常収支は2千72万円となり、前年度のマイナスからプラスに転じることが出来ました。

福祉事業をとりまく情勢は日々変化しており、厳しい経営状況が続いていますが、顧客満足度のアップを図ることが施設運営の基本であることを認識し、今後とも、経費の節減を図るなかで、職員の待遇改善、優秀な人材の確保、育成に努めるとともに、利用者ニーズに適切に対応し地域の福祉向上に努めたいと考えています。

2. 運営事業

第二種社会福祉事業

ア 障害福祉サービス事業の設置経営

拠点名	住所名	事業名	定員	
① のびる園	大分県竹田市大字三宅1559-1	就労継続支援B型	20名	
	大分県竹田市荻町高城1173-1	外部サービス利用型共同生活援助	12名	
② 明日の輪	大分県大分市大字佐野4453	多機能 ・就労継続支援B型 ・生活介護	46名 (30名) (6名)	
		大分県大分市大字佐野4454-1	外部サービス利用型共同生活援助	40名
	大分県大分市大字佐野4454-1	空床型短期入所	-	
③ 大樹	大分県豊後高田市高田2110-6	介護サービス包括型共同生活援助	25名	
	大分県豊後高田市高田2110-6	就労継続支援B型	20名	
④ 美久の杜	大分県大分市大字中戸次4776-2	介護サービス包括型共同生活援助	30名	
	大分県大分市大字中戸次4776-2	就労継続支援B型	30名	
⑤ ひかり	大分県大分市田尻92番1	就労継続支援B型	20名	
	大分県大分市田尻960番地63	介護サービス包括型共同生活援助	4名	
	大分県大分市上宗方1224番地2	介護サービス包括型共同生活援助	24名	
⑥ はなの里	大分県中津市江三竹1949番地	多機能 ・就労継続支援B型 ・生活介護	20名 (14名) (6名)	
		大分県中津市新魚町1862番地	介護サービス包括型共同生活援助	19名
		大分県中津市新魚町1862番地	併設型短期入所	1名

イ 相談支援事業の設置経営

拠点名	住所名	事業名	定員
① 相談のびる園	大分県大分市田尻92番1	特定相談支援事業	-
		一般相談支援事業	-

ウ 障害児通所支援事業の設置経営

拠点名	住所名	事業名	定員
明日の輪	大分県大分市大字佐野4453	放課後デイサービス	10名
翔の輪	大分市下徳丸36-1	放課後デイサービス	10名

3.職員数

部署	常勤	(うち正 規職員)	非常勤	業務 委託	合計
本部	3 (うち理事1)	3	0	0	3
特定のびる	1 (うち理事1)	1	0	0	1
のびる園	5	3	0	7	12
明日の輪	12	3	28	0	38
大樹	18	2	9	0	24
美久の杜	10	2	25	0	34
ひかり	10	2	17	7	43
はなの里	17	3	7	0	20
放課後デイ	6	3	9	0	15
合計	66	(17)	64	14	175

4.会議等の開催

○監事監査 R1.5.28

○理事会

回数	開催日	議案	
第1回	R1.5.7	第1号議案	定款変更について
		第2号議案	評議員選任・解任委員の選任について
第2回	R1.6.4	第1号報告	職務執行状況の報告について
		第1号議案	H30 事業報告及び決算報告等の承認について
第2回	R1.6.4	第2号議案	評議員候補者について
		第1号議案	理事長及び業務執行理事の選任について
第3回	R1.6.18	第2号議案	諸規則の変更について
		第3号議案	借入について
		第4号議案	賞与について
		第1号報告	職務執行状況の報告について
第4回	R1.8.8	第2号報告	諸規則の変更(運営規程)について
		第3号報告	事故報告について
		第1号議案	施設長の任命・解任について
第5回	R1.10.18	第1号報告	職務執行状況の報告について
		第2号報告	諸規則の変更(運営規程)について
		第3号報告	事故報告について
		第4号報告	社会福祉法人指導監査結果について
		第5号報告	ひかり拠点実地指導結果について
		第1号議案	評議員選任・解任委員の選任について
		第2号議案	諸規則の変更について
		第3号議案	借入金について
第6回	R1.12.6	第4号議案	新規事業の進捗状況について
		第1号議案	賞与について
		第2号議案	新規事業及びグループホームの増設について
		第3号議案	長期借入金について
第7回	R2.3.6	第4号議案	施設長の任命について
		第1号報告	職務執行状況の報告について
第7回	R2.3.6	第1号議案	R2 事業報告について

		第2号議案	R2 当初予算案について
		第3号議案	諸規則の変更について

○評議員会

回数	開催日	議案	
第1回	R1.5.16	第1号議案	定款変更
第2回	R1.6.18	第1号議案	H30 事業報告及び決算報告等の承認について
		第2号議案	理事監事の選任について
		第3号議案	役員報酬額及び役員報酬規程について

○評議員選任・解任委員会

回数	開催日	議案	
第1回	R1.6.4	第1号議案	評議員の選任について

5. 法人変更登記

- ・令和1年6月25日理事長変更(重任)
- ・令和1年7月1日資産変更

6. 施設整備又は重要な修繕及び借入金

- ・本年度は、4月に多機能型及びグループホーム複合型施設「はなの里」の開設、2月に放課後デイサービス「翔の輪」を開設し、令和2年4月に別府市にグループホーム「四季の里」、日出町に就労継続支援B型「四季の里」開所に向け準備を行い、長期借入を行いました。

7. 施設長会議及びリスクマネジメント委員会の開催

- ・毎月1回開催し、各拠点の月次の事業報告及び収支報告等を受け調整及び業務の改善、研修等を行いました。
- ・5月17日、6月25日には臨時リスクマネジメント委員会(第三者委員含む)を開催しました。

8. 本部事務局運営報告

○本部事務局各部取組

●総務(経理、庶務)

- ・毎月、月次報告を行いました。
- ・5月、顧問税理士及び監事へ決算報告を行いました。
- ・3月、当初予算案の策定を行いました。
- ・随時、拠点への経理指導を行いました。
- ・随時、資金繰りを行いました。
- ・毎月、拠点において内部監査を行いました。
- ・8月27日、法人の大分県指導監査の対応を行いました。
- ・6月、事故(虐待)が発生し対応を行いました。
- ・9月18日、ひかり拠点大分市実地指導の対応を行いました。
- ・10月に事故(火災)が発生し対応を行いました。
- ・2月に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、PCBを作成しました。
- ・各拠点において職員実習生の受け入れの対応を行いました。

●人事部

- ・毎月、給料計算を行いました。
- ・4月、退職共済の手続きを行いました。

- ・年度末及び随時、採用・退職・異動の手続きを行いました。
- ・年度末及び随時、職員と面談を行いました。
- ・随時、労働基準監督署及びハローワークやその他機関への対応を行いました。

●施設支援(営業)

- ・豊肥福祉会パンフレットの更新しました。
- ・拠点全体の活動報告として「News Watch HOUHI」第14号～第21号を発行しました。
- ・医療機関及びその他関係機関と連携し、入居の調整を行いました。
- ・各拠点利用者の入居及び退去の調整を行いました。

●施設支援(研修)

- ・随時業務指導・研修を行いました。

日時	内容	場所
5月14日	支援のあり方 -福祉とは-	明日の輪
5月16日	支援のあり方 -福祉とは-	ひかり
7月9日	支援のあり方 -虐待と差別-	明日の輪
7月13日	支援のあり方 -虐待と差別-	本部
8月1日	支援のあり方 -虐待と差別-	はなの里
8月10日	支援のあり方 -虐待と差別-	美久の杜
10月17日	支援のあり方 -支援者の基本姿勢-	ひかり
10月18日	支援のあり方 -支援者の基本姿勢-	本部
11月14日	個別支援計画作成と業務全般	本部
11月22日	業務全般、組織と分掌業務、個別支援計画等	本部
2月6日	法人業務、虐待防止	本部
2月13日	法人業務、虐待防止	本部
3月18日	施設運営	本部
3月30日	支援のあり方 -基本理念、個別支援計画、業務、虐待防止	四季の里

第2 障害福祉サービス事業報告

1. 概要

(1)拠点名 のびる園

①開所日 昭和61年4月1日

②職員配置 常勤5名、業務委託7名 合計12名

③事業種類及び概要

○事業種類 就労継続支援B型

・事業所名 のびる園

・定員 20名

・所在地 竹田市大字三宅1559番地1

○事業種類 共同生活援助

・事業所名 グループホーム母家

・定員 12名

・所在地 竹田市荻町高城1173番地1

(2)拠点名 明日の輪

①開所日 平成28年4月1日

②職員配置 常勤13名、非常勤25名 合計38名

③事業種類及び概要

○事業種類 多機能型(就労継続支援B、生活介護)

・事業所名 多機能型事業所 明日の輪

・定員 30名

・所在地 大分市大字佐野4453番地

○事業種類 共同生活援助

・事業所名 外部サービス利用型共同生活援助事業所 明日の輪

・定員 40名

・所在地 大分市大字佐野字宮ノ下4454番地1

○事業種類 短期入所

・事業所名 短期入所空床利用型事業所 明日の輪

・所在地 大分市大字佐野字宮ノ下4454番地1

(3)拠点名 大樹

①開所日 平成29年4月1日

②職員配置 常勤16名、非常勤8名 合計24名

③事業種類及び概要

○事業種類 就労継続支援B型

・事業所名 就労継続支援B型事業所 大樹

・定員 20名

・所在地 豊後高田市高田2110番地6

○事業種類 共同生活援助

・事業所名 介護サービス包括型共同生活援助 大樹

・定員 25名

・所在地 豊後高田市高田 2110 番地 1

(4)拠点名 美久の杜

①開所日 平成 29 年 8 月 1 日

②職員配置 常勤 11 名、非常勤 23 名 合計 34 名

③事業種類及び概要

○事業種類 就労継続支援 B 型

・事業所名 就労継続支援 B 型事業所 美久の杜

・定員 30 名

・所在地 大分市大字中戸次 4776 番地 2

○事業種類 共同生活援助

・事業所名 介護サービス包括型共同生活援助 美久の杜

・定員 30 名

・所在地 大分市大字中戸次 4776 番地 2

(5)拠点名 ひかり

①開所日 平成 30 年 4 月 1 日

②職員配置 常勤 10 名、非常勤 26 名、業務委託 7 名 合計 43 名

③事業種類及び概要

○事業種類 就労継続支援 B 型

・事業所名 ひかり

・定員 20 名

・所在地 大分市大字田尻 92 番 1

○事業種類 共同生活援助

・事業所名 ひかりの杜ふじがおか

・定員 4 名

・所在地 大分市大字田尻 960 番地 63

○事業種類 共同生活援助

・事業所名 ひかりの杜むなかた

・定員 28 名

・所在地 大分市上宗方 1224 番地 2

(6)拠点名 はなの里

①開所日 平成 31 年 4 月 1 日

②職員配置 常勤 11 名、非常勤 9 名 合計 20 名

③事業種類及び概要

○事業種類 多機能型(就労継続支援 B 型、生活介護)

・事業所名 多機能型事業所 はなの里

・定員 20 名

・所在地 中津市江三竹町 1949 番地

○事業種類 共同生活援助

・事業所名 介護サービス包括型共同生活援助事業所 はなの里

・定員 19 名

・所在地 中津市新魚町 1862 番地

○事業種類 短期入所(併設型)

・事業所名 短期入所事業所 はなの里

・所在地 中津市新魚町 1862 番地

2.事業内容

(1)個別支援計画

- ・本人や家族からの言葉を聞き取り、関係機関の意見も聞き入れ、利用者の意思・主体性を尊重した個別支援計画を策定しました。
- ・差別や偏見から本来有している力を発揮しきれない状態にある人に対しその力を引き出すための援助(エンパワメント)や利用者の持つ強さ、良さ、長所、コンピテンス(潜在能力)を引き出し、ひとつの行動を肯定的にみた(ストレングスモデル)個別支援計画を策定しました。
- ・相談支援専門員からのサービス利用計画書に従って、具体的な個別支援計画を策定しました。
- ・利用者と十分な話し合いの上での同意に基づき、入所時、入所時以降4月と10月に個別支援策定会議を開催し、個別支援計画書の策定・見直しを行いました。

(2)支援内容(生活支援、作業支援等)

- ・個別支援計画に沿って適切な支援を根気よく継続して行いました。
- ・利用者個々の意向・適性・作業能力等に加え、高齢化・重度化・重複化を勘案し、適切な作業訓練と生活支援を行いました。
- ・利用者やその家族の意向、ニーズに基づき、利用者一人ひとりのスピードに合わせ、一般就労に向けた支援を行いました。

(3)個人情報保護等

- ・個人情報保護等に関する法令、その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めました。
- ・個人情報の利用目的を特定し、公正かつ適切に取り扱いました。

(4)法令遵守

- ・法令の遵守はもとより、社会規範、慣習等のルール・精神を尊重し、社会的良識をもって行動しました。

(5)苦情解決の取り組み

- ・苦情処理体制を整備・拡充し、苦情の際には速やかに必要に応じた対応を行いました。

(6)リスクマネジメントの取り組み

- ・事故原因の分析と対応策を考え、危険に対する「気づき」の視点を学びました。
- ・法人内の苦情解決委員会を中心に、行政と連携した中で対応を図りました。

(6)虐待防止について

- ・年に1回以上虐待防止委員会を開催し、年に3回以上虐待防止に関する研修を行いました。
- ・常に相手の立場に立ち、適切な支援を心がけました。
- ・毎月、「職員セルフチェック」及び「虐待防止の為の自己チェック」を行いました。
- ・所轄の虐待防止センターと連携し対応を図りました。

(7)環境整備

- ・危険因子の排除や環境改善、設備機器等の点検等を適時実施し、作業・生活面の両面において日常的な安全意識の高揚により、作業事故、車両事故等の防止に努めました。
- ・環境整備の取り組みとして、施設内外の清掃を毎日行い、年に2回大掃除を行い、安全・快適な環境づくりと環境美化に対する意識の高揚に努めました。

(8)衛生健康管理

- ・日常の健康チェックを通して、利用者の心身状態の把握に努め、疾病等の早期発見・早期治療の働きかけ

を行いました。

- ・インフルエンザ予防接種の推進・引率を行うほか感染症対策の徹底を図り感染症発生・まん延防止に努めました。

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に向け、施設消毒・マスク着用・手指消毒の徹底に努めました。

- ・日々のバイタルチェックを行い、予防接種や健康診断、また研修を通じた職員の知識習得に努めて、病院と連携した健康管理を徹底しました。

(9)非常災害対策

- ・火災・震災・風水害を想定した避難訓練を随時行い、年に1回消防署立会のもと消防実地訓練を行い、防災意識の啓発と災害発生時の対応に備えました。

- ・PCBに基づき、施設消毒の徹底・マスク着用などを行い、施設から感染症を出さない対策と感染症発生時の対応に供えました。

(10)防犯対策

- ・障害のあるなしに関わらず地域とのつながりを大切にしつつ、一方犯罪の被害を抑え、利用者や職員の安全・安心を確保するという両立を図りました。

- ・防犯マニュアルを作成し、施設の最低限の防犯への備えと意識を心がけることができるよう努めました。

- ・施設・個室の施錠励行と確認の徹底も含め被害者とならないことはもちろん、加害者となり得ないように注意しました。

(11)家族や関係機関との連携

- ・適切な支援を図るためには、家族や関係機関の理解と協力は必須で欠くことのできないことであり、互いの連携を密にし、信頼関係を保持することに努めました。

(12)地域貢献活動

- ・自動販売機を設置し、日本財団への寄付に努めました。

- ・地域で開催される諸行事や当法人の行事への相互交流を通して、地域住民と利用者とのふれあいを深め、相互補完による地域福祉の充実強化を図りました。

(13)職員健康管理

- ・健康管理には十分留意し、年1回健康診断を実施し(夜間支援員は年2回)健康維持・生活習慣病予防に努めました。

- ・職員から感染症を出さないよう、マスク着用及び手洗いの徹底等行いました。

(14)職員研修

- ・内部研修・外部研修を積極的に行い、職員の支援力の向上に努めました。

第3 相談支援事業報告

1. 概要

(1)拠点名 相談のびる園

① 開所日 平成 27 年 1 月 1 日

② 職員配置 常勤 1 名 合計 1 名

③事業種類及び概要

○事業種類 計画相談支援事業

・事業所名 特定相談支援事業所のびる園

・所在地 大分市大字田尻 92 番 1

○事業種類 地域移行支援事業、地域定着支援事業

・事業所名 一般相談支援事業所のびる園

・所在地 大分市大字田尻 92 番 1

2.事業内容

(1)基本相談

・利用者の権利擁護の視点に立ち、福祉サービスの利用に限らず成年後見制度や虐待防止に向けて環境調整等必要な支援を行いました。

・関係機関(行政機関・医療機関・教育機関・児童福祉関係者等)と適宜ケア会議など情報交換を行い支援の方向性を確認しました。

(2)計画相談

・ご本人・ご家族・関係機関・サービス事業所等と信頼関係を深め、情報共有を行いながら利用者ひとりひとりのニーズに応じて計画作成を行い、サービスや環境調整を行いました。

(3)一般相談

・障害者施設や精神科病院等に入所、及び入院している方に対し、地域 移行生活に向けた相談や同行支援を行いました。

(4)権利擁護

常に障害者が置かれている立場を代弁するという権利擁護の観点に立ち、障害者の自己決定・自己選択を支援しました。

(5)資質の向上

研修計画を作成し、外部の集合研修や法人研修への参加、および事業所内部研修を実施し、相談支援の基本姿勢を高め、信頼関係を形成する力・相談支援に係る幅広い知識と技術の習得・交渉力・調整力等の資質向上を図りました。

(6)苦情の取り組み

・苦情相談窓口を設け、利用者の意見に真摯に対応していくとともに、意見や要望に対しても丁寧に説明や対応を行いサービスの質の向上を図りました。

(7) 地域貢献活動

・サービス事業所や関係機関等が開催する催し物に積極的に参加しました。

第4 障害児通所事業報告

1. 概要

(1)拠点名 放課後等デイサービス

①開所日 平成28年4月1日

① 職員配置 常勤6名、非常勤6名 合計12名

② 事業種類及び概要

○事業種類 放課後等デイサービス

・事業所名 放課後等デイサービス 明日の輪

・所在地 大分市大字佐野字宮ノ下4453番地

○事業種類 放課後等デイサービス

・事業所名 放課後等デイサービス 翔の輪

・所在地 大分市下徳丸36-1

2.事業内容

(1)放課後等デイサービスガイドラインに基づき、利用者主体のサービス提供を推進し適切な支援の提供しました。

(2)権利擁護と虐待防止の徹底。

- ・権利擁護、虐待防止に関わる研修の受講を行いました。
- ・毎月、「職員セルフチェック」及び「虐待防止の為の自己チェック」を行いました。
- ・放課後等デイサービス自己評価の実施を行いました。
- ・自己評価集計結果の開示を行いました。(ホームページ掲載)
- ・自己評価を活用した改善を行いました。
- ・年1回、保護者会の開催を行いました。

(3)自立した生活支援と社会参加の促進。

- ・将来を見据えた自立した生活支援を行いました。
- ・積極的な社会見学・体験交流を行いました。
- ・就労及び生活介護支援事業所との連携及び見学・実習を行いました。

(4)地域に開かれた事業所として活動推進。

- ・視察、実習、ボランティアの積極的な受入れを行いました。
- ・災害・貧困・一人親等の利用希望者の適切な受入れを行いました。

(5)関係機関、各相談支援事業所及び保護者との連携強化。

- ・互いの連携を密に図り、信頼関係を高めました。
- ・地域共生社会に向けた情報収集を行いました。

第5 行事及び研修報告

別紙1・・・行事報告

別紙2・・・内部研修報告

別紙3・・・外部研修報告

決 算 報 告 書

(自) 平成 31 年 4 月 1 日
(至) 令和 2 年 3 月 31 日

社会福祉法人豊肥福祉会

法人単位資金収支計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

法人名：社会福祉法人豊肥福祉会

(単位： 円)

勘定科目		予 算	決 算	差 異	備 考	
事業活動による収支	収					
		就労支援事業収入	32,100,000	27,398,264	4,701,736	
		障害福祉サービス等事業収入	608,052,000	598,256,349	9,795,651	
		経常経費寄附金収入	0	33,100,000	△ 33,100,000	
		受取利息配当金収入	0	691	△ 691	
		その他の収入	1,740,000	1,767,716	△ 27,716	
		事業活動収入計	641,892,000	660,523,020	△ 18,631,020	
		支				
		人件費支出	311,700,000	313,782,235	△ 2,082,235	
		事業費支出	90,215,000	112,230,804	△ 22,015,804	
	事務費支出	186,049,000	183,490,121	2,558,879		
	就労支援事業支出	32,100,000	27,398,264	4,701,736		
	支払利息支出	1,800,000	2,901,206	△ 1,101,206		
	事業活動支出計	621,864,000	639,802,630	△ 17,938,630		
	事業活動資金収支差額	20,028,000	20,720,390	△ 692,390		
施設整備等による収支	収					
		設備資金借入金収入	0	779,000	△ 779,000	
		施設整備等収入計	0	779,000	△ 779,000	
	支					
		設備資金借入金元金償還支出	0	83,409	△ 83,409	
	固定資産取得支出	0	3,701,000	△ 3,701,000		
	施設整備等支出計	0	3,784,409	△ 3,784,409		
	施設整備等資金収支差額	0	△ 3,005,409	3,005,409		
その他の活動による収支	収					
		長期運営資金借入金収入	15,000,000	100,000,000	△ 85,000,000	
		その他の活動収入計	15,000,000	100,000,000	△ 85,000,000	
	支					
		長期運営資金借入金元金償還支出	31,428,000	65,303,000	△ 33,875,000	
		積立資産支出	3,600,000	2,490,488	1,109,512	
	その他の活動支出計	35,028,000	67,793,488	△ 32,765,488		
	その他の活動資金収支差額	△ 20,028,000	32,206,512	△ 52,234,512		
	予備費支出	0	—	0		
	0					
	当期資金収支差額合計	0	49,921,493	△ 49,921,493		
	前期末支払資金残高	0	89,449,404	△ 89,449,404		
	当期末支払資金残高	0	139,370,897	△ 139,370,897		

法人単位事業活動計算書

(自)平成31年 4月 1日 (至)令和 2年 3月31日

法人名：社会福祉法人豊肥福祉会

(単位： 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	27,398,264	28,286,947	△ 888,683
	障害福祉サービス等事業収益	598,256,349	437,119,297	161,137,052
	経常経費寄附金収益	33,100,000	14,156,400	18,943,600
	サービス活動収益計	658,754,613	479,562,644	179,191,969
	費用			
	人件費	316,272,723	264,051,235	52,221,488
	事業費	112,230,804	52,201,662	60,029,142
	事務費	183,490,121	157,028,426	26,461,695
	就労支援事業費用	27,398,264	28,286,947	△ 888,683
減価償却費	3,924,839	3,575,765	349,074	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 2,079,284	△ 2,079,284	0	
サービス活動費用計	641,237,467	503,064,751	138,172,716	
サービス活動増減差額	17,517,146	△ 23,502,107	41,019,253	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	691	718	△ 27
	その他のサービス活動外収益	1,767,716	1,620,781	146,935
	サービス活動外収益計	1,768,407	1,621,499	146,908
	費用			
支払利息	2,901,206	2,326,581	574,625	
サービス活動外費用計	2,901,206	2,326,581	574,625	
サービス活動外増減差額	△ 1,132,799	△ 705,082	△ 427,717	
経常増減差額	16,384,347	△ 24,207,189	40,591,536	
特別増減の部	収益			
	特別収益計	0	0	0
	費用			
特別費用計	0	0	0	
特別増減差額	0	0	0	
当期活動増減差額	16,384,347	△ 24,207,189	40,591,536	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	△ 111,296,723	△ 87,089,534	△ 24,207,189
	当期末繰越活動増減差額	△ 94,912,376	△ 111,296,723	16,384,347
	基本金取崩額	0	0	0
	その他の積立金取崩額	0	0	0
	その他の積立金積立額	0	0	0
	次期繰越活動増減差額	△ 94,912,376	△ 111,296,723	16,384,347

法人単位貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位： 円)

法人名：社会福祉法人豊肥福祉会

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	163,609,225	112,008,506	51,600,719	流動負債	84,238,328	81,059,102	3,179,226
現金預金	43,468,417	21,324,666	22,143,751	未払金	23,544,328	22,477,052	1,067,276
未収金	104,106,481	77,209,028	26,897,453	1年以内返済予定長期運営資金借入金	60,000,000	58,500,000	1,500,000
前払金	11,395,000	9,250,000	2,145,000	預り金	4,900	82,050	△ 77,150
預託金	0	56,470	△ 56,470	未払消費税等	689,100	0	689,100
仮払金	4,639,327	4,168,342	470,985				
固定資産	69,354,178	67,877,929	1,476,249	固定負債	131,526,807	95,934,128	35,592,679
基本財産	58,800,744	61,984,039	△ 3,183,295	設備資金借入金	695,591	0	695,591
土地	3,500,000	3,500,000	0	長期運営資金借入金	125,077,000	91,880,000	33,197,000
建物	55,300,744	58,484,039	△ 3,183,295	退職給付引当金	5,754,216	4,054,128	1,700,088
その他の固定資産	10,553,434	5,893,890	4,659,544	負債の部合計	215,765,135	176,993,230	38,771,905
建物	2,854,282	5	2,854,277	純 資 産 の 部			
構築物	4	4	0	基本金	83,469,867	83,469,867	0
機械及び装置	203,505	244,994	△ 41,489	国庫補助金等特別積立金	28,640,777	30,720,061	△ 2,079,284
車両運搬具	545,174	140,839	404,335	その他の積立金	0	0	0
器具及び備品	872,753	1,130,420	△ 257,667	次期繰越活動増減差額	△ 94,912,376	△ 111,296,723	16,384,347
権利	73,500	73,500	0	(うち当期活動増減差額)	16,384,347	△ 24,207,189	40,591,536
出資金	250,000	250,000	0	純資産の部合計	17,198,268	2,893,205	14,305,063
退職給付引当資産	5,754,216	4,054,128	1,700,088				
資産の部合計	232,963,403	179,886,435	53,076,968	負債及び純資産の部合計	232,963,403	179,886,435	53,076,968